

各位

株式会社 電通パブリックリレーションズ

□■——【「リーダーシップコミュニケーションフォーラム」の御案内】——

企業広報の新潮流「リーダーシップコミュニケーショントレーニング」演習講座

～トップの伝える力の磨き方～

「コミュニケーションのカリスマ」に変えるスキル、ノウハウを伝授！

トップは何を語るべきか？



トニー・マクニ科尔氏

フォトジャーナリスト。スピーチライター。ナショナルジオグラフィック、ニュースウィーク誌などに寄稿。日産自動車の元エグゼクティブ・スピーチライターとしてカルロス・ゴーン氏や志賀俊之氏のスピーチを執筆。英ケンブリッジ大学卒業。東京大学で政治学を学ぶ。

トップはどう語るべきか？



伊東 明 氏

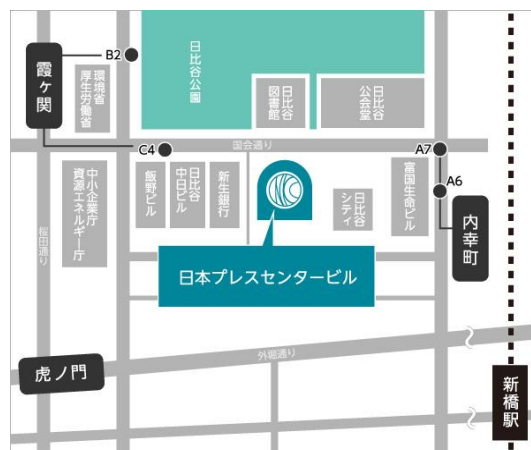
心理学者。電通 PR「リーダーシップコミュニケーショントレーニング」講師。人を惹きつけ、動かすコミュニケーション術研究の第一人者。早稲田大学政経学部卒業後、NTT 勤務を経て、慶應義塾大学にて博士号取得。『心理戦で絶対に負けない本』をはじめとし、著書数は80冊を超える。

◆◇ 開催概要 ◇◆

【日時】 7月29日（月） 午後3時～5時
（受付開始：午後2時半）

【会場】 日本記者クラブ 9F 宴会場
電話 03-3503-2721
東京都千代田区内幸町2-2-1
（日本プレスセンタービル9階）

【参加費】 無料 【定員】 50名



【スケジュール】

15:00～15:30 **基調講演**:「グローバル企業は、トップに何を語らせるか」
元日産自動車エグゼクティブスピーチライター トニー・マクニコル 氏

15:30～17:00 **模擬演習**:「実践！リーダーシップコミュニケーショントレーニング」
心理学者、電通 PR・コミュニケーショントレーニング講師 伊東 明 氏

「リーダーシップコミュニケーションプログラム」のご紹介(事例を交えて)
電通 PR・シニアコンサルタント・岡本 純子

【主催・問い合わせ先】 (株)電通パブリックリレーションズ フォーラム担当
電話;03-5565-8479 e-mail;lookup@sec.dentsu-pr.co.jp
東京都中央区築地 5-6-4



<本フォーラムの趣旨> 日本のリーダーのコミュニケーションを変えていく

いま、評価の高い企業のトップは何が評価されているのでしょうか？メディアを含む社内外の全てのステークホルダーとの良好な関係づくりにおいて、評判の高い企業トップは“高いコミュニケーション力”を持っています。社員やチャネルのモチベーション強化、消費者や社会からの信頼確保、企業のファン形成、今やグローバルの視点においても、トップのコミュニケーション力がますます企業価値に大きな影響をもたらす時代となり、「企業の評価＝トップのリーダーシップ性すなわち、優れたコミュニケーション力の発揮」、にかかっている、と言っても過言ではありません。

電通 PR は、従来「トップは何を話すか」(バーバル)のコンサルティングを数多く手がけてきておりますが、今回新たに、声やジェスチャー、ふるまいなど「どのように話すか」といったノンバーバルスキルの徹底的な強化を図る、業界では初めての「リーダーシップコミュニケーションプログラム」を立ち上げました。これまでに 30 件を超えるトレーニングを実施、おかげさまで、高い評価と実績を上げることができました。今回は、リーダーシップにおけるコミュニケーションの重要性、リーダーシップコミュニケーションのノウハウ、先進事例などについて、日産・ゴーン氏のスピーチライターを務めたトニー・マクニコル氏とプログラムのトレーニング講師役で心理学者の伊東明氏をゲストに迎え、「トレーニング」の実演などを交え、ご紹介・お話し合いをさせていただく機会にさせていただきたいと考えております。

是非、ご参加いただきたくお願い申し上げます。



※誠に勝手ながら、FAX「03-5565-4467」まで、ご返送下さいますようお願い申し上げます。

FAX 返信用紙

リーダーシップコミュニケーションフォーラム

【事務局】(株)電通パブリックリレーションズ フォーラム担当

Tel ; 03-5565-8479、e-mail ; lookup@sec.dentsu-pr.co.jp

日 時： 平成 25 年 7 月 29 日（月） 15：00～17：00

会 場： 日本記者クラブ 9F 宴会場（日本プレスセンタービル 9 階）
東京都千代田区内幸町 2-2-1 電話 03-3503-2721

FAX No. 03-5565-4467

*いずれかに「✓」印をつけてください。

ご出席

ご欠席

貴社名 _____

ご所属 _____

ご芳名 _____

ご連絡先電話番号： _____ e-mail： _____

通信欄

※ 誠に勝手ながら定員の都合上、ご出欠の有無を、7月16日(火)までにご返信いただきたくお願い申し上げます。